

第 2 期あきた元気ムラづくり総合推進事業について

平成 2 9 年 2 月 1 6 日

活力ある集落づくり支援室

1 事業の目的

人口減少社会であっても、集落や自治会等の地域コミュニティが地域の将来像の実現に向けて自立的に取り組んでいく、元気ムラ活動を支援するため、県と市町村による支援体制の充実、自治会等との多様な連携及び持続的な活動を支える仕組みづくりを推進する。

※第 1 期 平成 2 3 年度～平成 2 6 年度、第 2 期 平成 2 7 年度～平成 2 9 年度

2 事業内容

（1）市町村集落対策補完事業

市町村の集落対策を補完するため、県と市町村で構成する地域コミュニティ政策推進協議会や地域コミュニティサポート窓口担当者研修会等を開催する。

※ 予算額 1, 5 8 6 千円（⊕ 1, 5 8 6 千円）

⊕：地域活性化対策基金

報償費	7 2 千円
旅費	3 7 9 千円
需用費	9 5 6 千円
使用料等	1 7 9 千円

（2）集落活動広域的支援事業

多様な団体との交流や連携の場づくりとしての元気ムラ大交流会の開催や元気ムラ応援サイトを活用した地域情報の掘り起こしと発信を行うとともに、山菜等の共同出荷による地域の活性化と収益の確保を目的とした G B ビジネスの展開やその活動が組織体として自立していくための取組を支援する。

※ 予算額 15,471千円

(国 2,523千円、諸 26千円、人 12,922千円)

国：地方創生推進交付金、諸：労働保険料

人：地域活性化対策基金

報酬等	7,726千円
(地域おこし協力隊1名、集落支援員2名)	
報償費	672千円
旅費	1,370千円
需用費	2,191千円
委託料	1,200千円
(惣菜等商品開発アドバイス及び技術指導)	
※委託予定先：株式会社 京北スーパー	
使用料等	2,312千円

(3) 地域連携拠点形成支援事業

小さな拠点づくりに関する情報提供や周知を図るとともに、地域連携拠点としての「お互いさまスーパー」3店舗の機能強化を支援する。

※ 予算額 733千円 (人 733千円)

人：地域活性化対策基金

報償費	228千円
旅費	390千円
使用料等	115千円

(4) 技術移転アクションプラン策定事業

市町村に元気ムラ活動を普及拡大していくためのアクションプランを策定する。

※ 予算額 189千円 (人 189千円)

人：地域活性化対策基金

報償費	48千円
旅費等	54千円
委託料 (アクションプラン印刷)	87千円